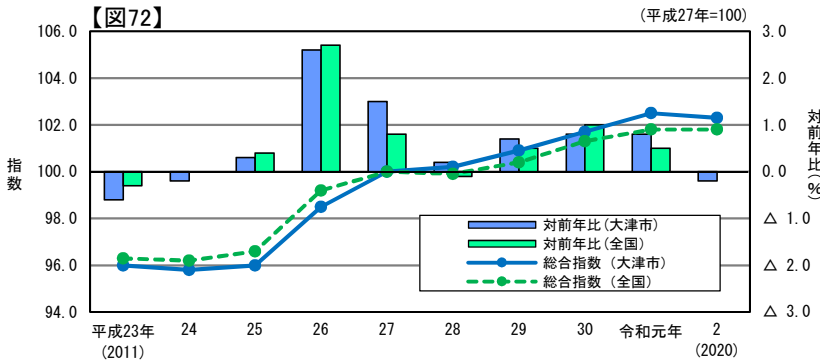


# 物価・家計

## 消費者物価指数\*1の推移



\*1 世帯が購入する商品・サービスの価格の動きを月または年別に測って、基準となる時点の物価と比べたもの  
「消費者物価指数」総務省統計局

## くらしの数字

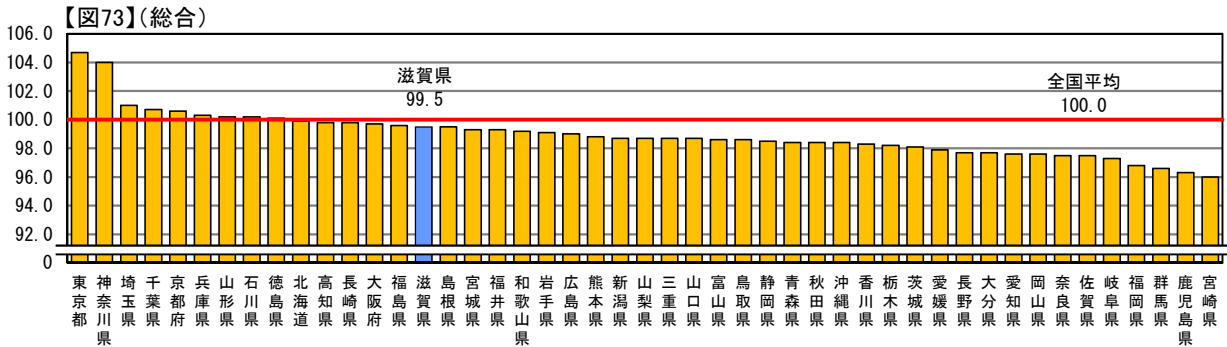
主要耐久消費財に関する結果  
(二人以上の世帯)

千世帯当たり所有数量(台) 全国1位  
で、普及率(%) も全国1位のもの

- スマートフォン 1,281台 66.2%
- パソコン(ノート型(ETV・10.1インチ未満を含む)) 1,072台 73.3%
- カメラ 1,529台 89.8%
- 食器洗い機 482台 46.6%
- 家庭用コージェネレーションシステム 25台 2.5%

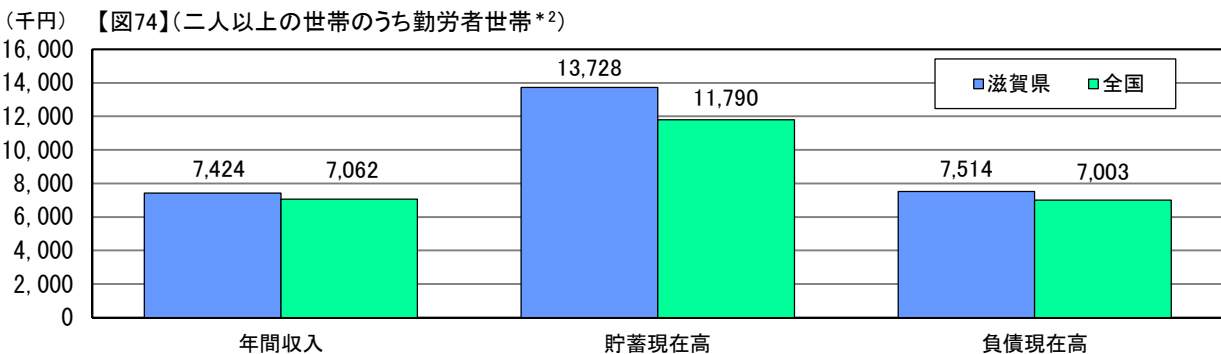
「平成26年全国消費実態調査」  
総務省統計局

## 消費者物価地域差指数



※ 持家の帰属家賃を含まない 「小売物価統計調査(構造編)」総務省統計局(令和元年平均)

## 1世帯当たり年間収入・貯蓄・負債額



\*2 世帯主が会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯  
ただし、世帯主が社長、取締役、理事など会社団体の役員である世帯は含まない

「平成26年全国消費実態調査」総務省統計局

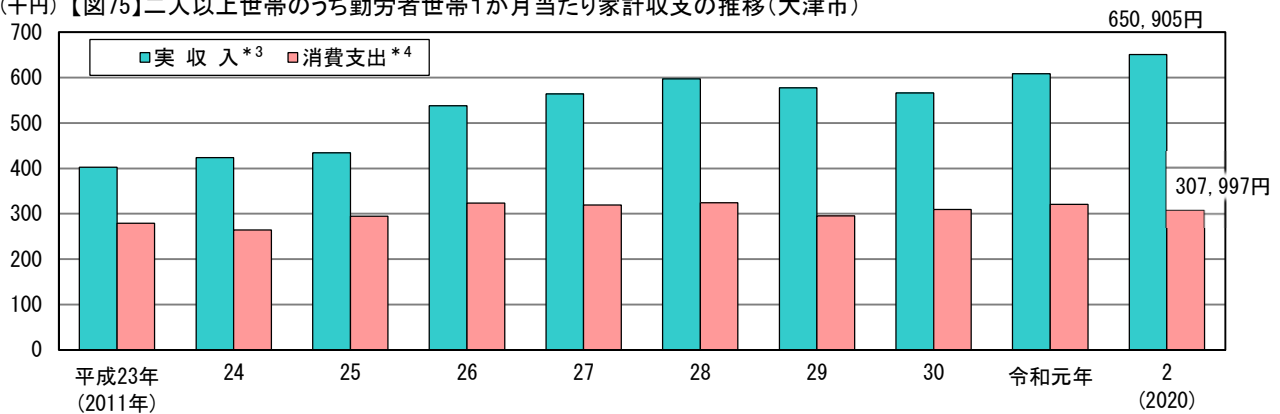
・大津市の令和2年の消費者物価指数は、平成27年を100とした総合指数で102.3となり、前年より0.2%下落した(全国は101.8で、前年と同水準)。(図72)

・滋賀県の令和元年平均消費者物価地域差指数(持家の帰属家賃を除く総合)は、99.5で全国(100.0)より0.5ポイント下回っている。(図73)

・平成26年全国消費実態調査によると、滋賀県の二人以上の世帯のうち勤労者世帯1世帯当たりの1年間の収入は742万4千円、貯蓄額は1,372万8千円、負債額は751万4千円となっている。(図74)

## ■1世帯当たりの家計収支の推移

(千円) 【図75】二人以上世帯のうち勤労者世帯1か月当たり家計収支の推移(大津市)



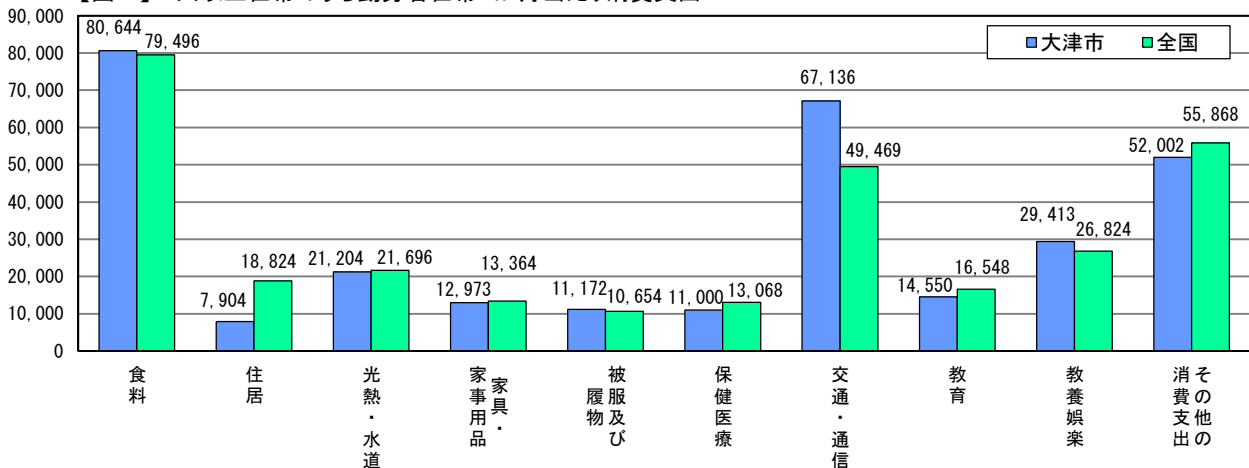
\*3 いわゆる税込み収入であり、世帯員全員の現金収入を合計した額

\*4 いわゆる生活費のことであり、日常の生活を営むに当たり必要な商品やサービスを購入して実際に支払った額

「家計調査」総務省統計局

## ■1世帯当たりの消費支出

(円) 【図76】二人以上世帯のうち勤労者世帯1か月当たり消費支出



「家計調査」総務省統計局 (令和2年)

### くらしの数字

1世帯当たりの年間消費支出金額が全国1位から3位の品目<平成29~令和元年平均> (大津市)

●全国1位

- ・キャンデー 2,664円
  - ・魚介のつくだ煮 2,259円
  - ・他の穀類のその他 3,893円
- (例：パン粉、そば粉、ホットケーキの素)

○全国3位

- ・コーヒー 7,711円
- ・ハム 6,174円
- ・うなぎのかば焼き 3,807円

●全国2位

- ・牛肉 36,838円
  - ・他のパン 25,820円
- (例：あんパン、メロンパン、カレーパン)

「家計調査(二人以上の世帯)都道府県庁所在地及び政令指定都市ランキング」総務省統計局

・令和2年の家計調査によると、大津市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯(平均世帯人員3.49人、有業人員1.75人、世帯主の平均年齢49.0歳)の1か月の実収入は650,905円、消費支出は307,997円で、前年と比べ実収入は増加し、消費支出は減少した。(図75)

・令和2年の大津市の1世帯当たりの消費支出を10大費目別に全国と比べると、食料、交通・通信など4費目で上回っている。(図76)